枇杷島保育園

調理員 青山・竹内・金子記

もぐもぐだより3月



3日 ひなまつり

ひまわり組・ばら組が、お雛様・お内裏様の旗に顔を描いてくれました。ニコニコ顔、すました顔、凛とした顔、、、いろいろな顔があり、子どもたちは、自分のところにどんなお雛様・お内裏様の旗が配られるか、ワクワクしながら待っていたようです。食べ終わった後、大事そうにカバンにしまっている子もいました。















10日 お別れ会

今年は、ホールで会食は出来ませんでしたが、お別れ会ということで、ひまわり組に先生たちが集まりました。ひさしぶりに給食を一緒に食べた先生たちは、ひまわり組の食欲にびっくり!「何でも食べられるようになったね」「たくさん食べられるようになったね」と、成長を感じたようです。







ひれかつカレーにフルーツポンチ、どちらも大好きなメニューだったので、「どっちをおかわりするか、迷っちゃうよ~」と、声を弾ませる子どもたちでした。











〈ひまわりリクエストメニュー〉

保育園最後の給食を楽しんでもらうため、ひまわり組にどんなメニューが食べたいか聞いたと ころ、このようなメニューがあがりました。

- ・肉団子 ・ワンタンスープ ・から揚げ ・ポテトサラダ ・のり酢和え ・梅おかか和え
- ・かき卵うどん汁 ・どさんこラーメン ・春雨スープ ・フルーツポンチ など

誕生会やお別れ会などの完全給食の日はもちろん、普段の給食にもなるべくリクエストメニューを取り入れました。肉のおかずや麺類は、毎年リクエストに入る定番人気メニューですが、梅おかか和え、なんて渋いメニューが入っていることにびっくりしました。

おやつはリクエストベスト3を決めてもらいました。



もぐもぐだより8月号でもレシピを掲載した、ふのキャラメルスナックが第1位でした。レシピを聞かれる回数も一番多く、納得の1位ですね。ひまわり組から招待状をもらい、13日に給食を一緒に食べましたが、その時も「ふのキャラメルスナックの作り方、教えて!」という子どもが、何人もいました。

この1年で出来るようになったこと

子ども達は、この1年間給食を通してどのように成長したのでしょうか?

〈ひまわり組〉

◆ もぐもぐタイム、ごちそうさままでの時間を事前に知らせることで、声をかけなくても時計を 意識して食べることができるようになりました。

〈ばら組〉

- ◆ 食器の置き方を意識して用意しています。
- ☆ 好き嫌いなく、残さず食べられるようになりました。

〈さくら組〉

- ◆ 全員がお箸を使って食べられるようになりました。
- ◆ もぐもぐタイム10分間は食べることに集中し、おかわりもたくさんして、ほぼ毎日完食しています。

〈すみれ組〉

- ⇒ 苦手な物も食べられるようになり、食べる量も増えました。

〈つぼみ組〉

- ◇ スプーン、フォークの使い方が上手になり、自分の力で食べられるようになりました。
- ◆ 言葉が増え、「これなぁに?」「おいしい」「おかわりちょうだい!」とお話も楽しみつつ、楽。 ・ しく食事ができるようになりました。

